

令和 7 年 仙台市議会第一回定例会が開会しました

2、3 月に令和 7 年仙台市議会第一回定例会が開会され、市民の皆さまの税金の使い道を決める予算等審査特別委員会も同時に行われました。市長の施政方針演説では「このまちの未来を担うのはこどもや若者だ」と述べ、こどもの医療費助成の 18 歳までの拡充ならびに初診の 500 円の負担の廃止を打ち出しました。また、このまちの多くの子育て世代から求められ、署名や要望書も提出されていた屋内の遊び場についても整備に着手することが述べられました。私もこどもを育てる親として賛成の立場で議論し、予算も賛成となり 4 月からの新年度を迎えました。

シニア世代の方向けには、アクティブシニア・ボランティアポイント制度という新たな取り組みも始まる予定です。シニア世代の方の社会参加を促し、健康につながる活動の後押しをするものです。医療費負担が問題となる中、病院へ行くことをためらうのではなく、病院へ行かなくても健康でいられることは誰にとっても重要なことだと考えています。ほかにも新規事業や取り組みが数多く始まる予定ですので今後も皆さんに発信してまいるとともに、ご意見もお待ちしております。



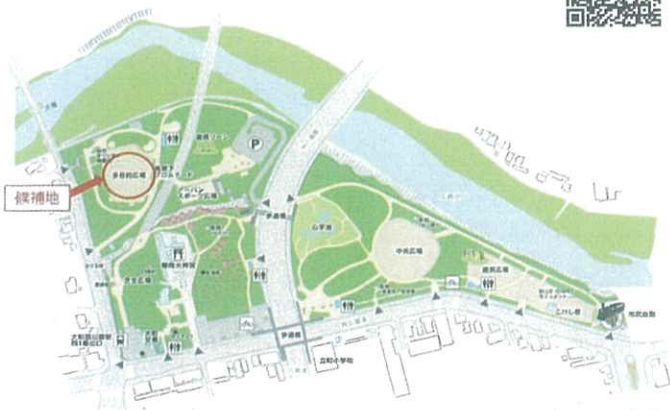
Topic 01

こどもの屋内遊び場

無料それとも低額有料？ 広瀬川河畔にこどもの屋内遊び場を整備

仙台市では西公園南側のプール跡地に、屋内遊び場を整備する計画を進めています。その立地を活かし、屋外遊びとの連続性を持たせ多様な体験を促す構想ですが、利用料金については現時点では未定。有料だとしても低廉な料金を私は求めています。令和 7 年度に基本計画策定、令和 8 年度以降に設計・工事を進める予定です。

より詳しい内容はこちら ▶



仙台市公式サイト（ページ ID：80026）より抜粋



Topic 02

アクティブシニア・ボランティアポイント制度

社会参画による健康増進を仕組み化する 先進的取り組み



今年度、高齢者がボランティアやフレイル予防などの活動に参加するとポイントが付与され、スマホを使って商店街などで利用できる仕組みが始まります。これにより、地域の支え合いを強化し、高齢者の積極的な社会参加を促すことを目指しています。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域包括ケアシステムの推進を目的にしていますが、介護・フレイル予防の活動や社会参加を促進することで、健康寿命の延伸も大きな目標です。既に小田原市や福井県などでも同様の制度が始まっていますが、政令市規模では初の取り組みです。私としてはこの取り組みが広がりシニア世代が健康で活躍できる仙台市になればと、期待しております。



Topic 03

国際探究科(仮称)構想

市内の小中学生向けに 仙台独自の新教科が構想中！

仙台市では現在、小・中学校で一貫して学ぶ授業「国際探究科」(仮称)の新設を検討しています。この教科では、英語を核としながら、国際的な視点を持って社会課題を探究し、論理的思考力や表現力を育むことを目的としています。

構想のポイント



01

対象学年

小学3年生～中学3年生
(小学校1・2年生は生活科の中で体験的な学びを充実)

02

授業内容

英語を活用しながら、地域の歴史・文化、科学技術、東日本大震災を通じた防災教育などをテーマに探究的な学びを実施

03

ALT(外国語指導助手)の配置

令和7年度から段階的に増員し、令和9年度までに全市立学校へ配置

04

導入時期

令和7年度から検討を開始し、令和9年度までに全校展開を目指す

私が注目しているのは、この構想のキモが単英語習得を目指すものではなく、地域の身近なテーマに沿いながら「国際的な視点」を持つ人材育成を進め、結果的に英語のスキルも徐々に習得できる点です。こうした国際化に対応した公教育の充実、は、次の世代の市民への新たな遺産です。都市の魅力にも繋がります。教職員の負担に十分注意しながら、子を持つ親でもある私としても、是非とも推進していきたいプロジェクトです。



Topic 04

長町社会実験



今年度も長町の道路空間を愉しくする 旧国道4号線の社会実験が行われます！

仙台市の長町地区では、昨年11月29日から12月1日にかけて歩行者中心の街づくりを目指し、「長町・歩いて楽しい街並み形成促進事業」として道路空間を活用した社会実験「NAGAMACHI STREET ACTION 2024」が実施されました。車線削減による自動車の渋滞が発生した一方で、自転車と歩行者の動線を分離したことで、自転車のスムーズな移動とより安全な歩行空間が生まれました。



公共空間の利活用コンテンツの取り組みもあって、歩行者交通量が増加して賑わいが創出され、アンケートでの満足度も高かったです。一方で、本エリアを日常的に活用することや、飲食ブース・休憩スペースの設置、イベント実施など、更なる活性化の要望も多くありました。個人的には、通り沿いの店舗の皆さんの更なる参画をお願いし、もっと新しい利活用の実験コンテンツがあっても良いと考えています。



この取り組みは、長町地区の魅力向上と地域活性化を目指す重要なステップ。今年はもう少し暖かい季節に、より長い実験期間で行う予定です。地域住民や事業者と協力し、持続可能な街づくりを推進していきたいと思います。



ご要望やご意見はこちらへ！

仙台市議会議員 貞宗けんじ事務所

住 所：〒982-0011 仙台市太白区長町3丁目8-32
T E L：022-796-0015
F A X：022-796-0016
E-mail：contact@sadamune.com



公式サイト
<https://sadamune.com>

発行：市民フォーラム仙台

編集：貞宗けんじ

〒980-8671

仙台市青葉区国分町3丁目7-1